

南甲倶楽部
第31回ビジネス交流会
のご案内

2021年
7月15日(木)
18:00~20:00
(受付開始17:50)

コロナ禍でなかなか開催できなかったビジネス交流会も、オンラインで復活です。南甲倶楽部ビジネス交流会では初めての試みですが、どうぞふるってご参加ください。

参加費 無料

ZOOMによるオンライン開催

第1部
トーク
セッション

「コロナ禍によるビジネス波乱現場レポート ～ コロナは各業界にどう影響を及ぼしたか」

あらゆる活動に影響を与えたコロナ禍。大きな変革を迫られたり、本質的なビジネス障害になったり、はたまた新たなチャンスとして機能したり、あらゆる方々に様々な影響がありました。

そんな中、3名のパネラーが各ビジネスの現場からの声と、現在の状況、これからの展開やチャレンジなどの生の声を、最前線からお届けします。予測できない環境の激変が直撃し、厳しい中에서도必死に打開策を見出すたくましさを通して、皆さんに元気をお届けするトークセッションです。

パネラー:

山田 稔 氏 (株式会社 ヤマダ/ハンコ製造その他)

コロナ禍でのリモート業務を阻害する根源のように言われた日本のハンコ文化。政府から突然名指しされて批判されるとは、どういう状況か？またその逆風の環境でも負けない、打開するための新規事業とは？

株式会社 ヤマダ

<http://www.hanko-yamada.com/>



原 誠志 氏 (株式会社 セオリー/飲食店「方舟」経営)

最も激しい影響を受けた業界の一つ、飲食業。本来の形での営業をすることはできない、という超逆風の中、こういったことが実際に起こっていたか？また、それを乗り越え、強い企業体に作り変えるという必死の策を語っていただきます。

方舟

<https://hakobune-ceory.com/>



方舟ショップ

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/hakobune/>



野口 晃一 氏 (ビズエイジア株式会社/外国語研修翻訳業務)

優秀な外国人を多数雇用し、外国語関係の研修業務や翻訳業務を行っているビズエイジア。コロナ禍により突然外国との行き来が止まる中で、会社と外国の方々はどうしていたのか？また、アフターコロナを見据えての新たな戦略とは？

ビズエイジア株式会社

<http://www.bizasia-japan.com/>



第2部

小グループ
交流会

オンラインの交流会で、新たなビジネスを！

■第2部では、小グループ単位に分かれて、引き続きZOOMでの交流会を行います。指定させていただいたグループで、ファシリテーターにしたがって様々な交流を深めてみてください。

■第2部終了後、自由参加でオンライン懇親会を予定しています。可能な方はぜひご参加ください。各自のご手配となりますが、お酒もOKです。

参加申込

■下記要項で参加申込書を事務局までお送りください。

会場

ZOOMによるオンライン開催

参加資格

原則として南甲倶楽部会員および中央大学ビジネススクール在校生・卒業生等に限りです

申込方法
および
宛先

別紙の参加申込書兼自己紹介シートに初参加以外の方もすべてご記入いただき、メール添付の上、下記アドレスに送信ください。
手書きの上、FAXで送信いただいても構いません。

●メール送信先 business@nanko-club.jp

●FAX宛先 03(6261)1608

●申込締切 2021年7月7日(水)

※小グループ交流会の関係で、定員がございます。早めにお申し込みください。



メール送信先
(リンクをクリック
してください)